

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ
問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A562A/J	Rev.	第1版
題名	PCMCIA の I/O カードインタフェース使用上の注意事項について		情報分類	技術情報	
適用製品	R5S72060W200FPV R5E72060W200FPV	対象ロット等 全ロット	関連資料	SH7206 グループ ハードウェアマニュアル (2005年3月17日 RJJ09B0183-0100 Rev.1.00)	

SH2A の上記製品において、PCMCIA の I/O カードインタフェース動作で、ご使用上の注意事項がございます。
ご理解、ご了承いただきたくお願いいたします。

1. 不具合現象

PCMCIA の I/O カードインタフェースにおいてバス幅を 16 ビットに設定したにも関わらず、リードおよびライトアクセスが 8 ビットバス幅になる場合があります。

2. 不具合発生条件

以下の 2 条件を全て満たす場合に、I/O カードインタフェースアドレスにアクセスすると上記の不具合現象が発生します。
IOIS16 端子への設定値は関係しません。

(1) PCMCIA の I/O カードインタフェースを 16 ビットバス幅でご使用

(CSnBCR.TYPE[2:0]設定が B'101、CSnBCR.BSZ[1:0]設定が B'10 かつ CSnWCR.SA[1:0]設定が 00 以外)

(2) アドレス - RD/WE アサート遅延を 0.5 サイクル以外に設定 (CSnWCR.TED[3:0]設定が B'0000 以外)

3. 回避方法

本不具合が発生しない条件を以下に示します。

- ・ PCMCIA の I/O カードインタフェース以外ならば、本不具合は発生しません。
- ・ PCMCIA の I/O カードインタフェースでも、8 ビットバス幅ならば、本不具合は発生しません。
- ・ PCMCIA の I/O カードインタフェースの 16 ビットバス幅でも、アドレス - RD/WE アサート遅延を 0.5 サイクルで使用する場合 (CSnWCR.TED[3:0]設定が B'0000) には、問題ありません。

以上